

2
ねんげき

3
2.
5
ページ

はいやく

A

B

C

マナバーン①

マナバーン②

マナバーン③

マナバーン④

マナバーン⑤

→ここまでは一人ーやく

←ここからは一人ニやく

あんないにん1

あんないにん2

あんないにん3

ロボットA

ロボットB

ロボットC

ロボットD

ロボットE

係員1

係員2

先生(たいへんなら

先生がやる)

アナウンス

VTRへん(2分)

♪せみの声 ランドセルをせおい、学校へむかうとちゅう

A 「なあなあ、しってるか、あの話。」

B 「あの話？」

C 「あれだろ、さいきんテレビでやってるやつ。」

A 「そう、あれやばいよね。」

C 「うんうん、だってきえちゃうんだぜ？」

B 「きえちゃう？なんのこと？」

A 「なんだよ、しらないのかよ。なんでもな、べんきょうがきらいなやつが、さいきん、へってきているんだよね。」

B 「じゃあ、いいことじゃん。」

C 「でもさ、べんきょうがきらいなんてそうへるもんじゃないよね。」

A 「つまりさ……きえてるんじゃないかって。」しげんとあつまる

C 「どこかに、さじこめられているんじゃないかっていう……う・わ・さ。」

B 「なんだよ、それ、ぶきみだな。」

A 「だろ。あ、お前はとくに気をつけろよ。」

C 「なんせ、べんきょう、だいきらいだもんな。」

A C 「わははは。」前にすすんでいく。

B 「・・・なんだよ、おまえたちだって、きらいなくせに。」

ばめんはきょうしつへ

先「それでは、教科書のもんだいをといてもらう。ぜんいん、**32**ページをひらいて。」

B 心（はあくべんきょうってなんでこんなにつまらないんだろう。**8×6**？

そんなのどうでもいいじゃないか。）

（うん？あれ？なんだ、このページ。よくみたら、シールみたいにはがせるようになってないか？）

（うわ、おもしろそう。ちょっとはがしてみかな）
ペリペリ・・・すると教科書の中が光り出し・・・

B 「うわあああ！」

教科書の中にすいこまれていく。

せかいのりかいへん（3分）

B 「うわあああ・・・」 上手からとうじょう（かいてん）

B 「ここは、どこ？」 キョロキョロとあたりをうかがう

あんないにん

♪案内人のテーマ 案内人、おおげさにとうじょう

案内1 「ここはくまなぼんおうこく」

案内2 「べんきょうのくなくに」

案内3 「あそぶことしかないくてんこく」

B 「まなぼんおうこく？なんだそりゃ。それにきみたちもぼくたちとおなじ

こども・・・だね。」

A、上手からとうじょう

A 「うわああ・・・」

A 「あれ？ここはどこ？」

♪案内人のテーマ 案内人くるりとまわって、さきほどと同じまいを

案内1 「ここはくまなぼんおうこく」

案内2 「べんきょうのくなくに」

C、上手からとうじょう

C 「うわあああ」

C 「ここは・」 すべてをいわせないで

♪案内人のテーマ

案内1 「ここはくまなぼん」

B 「もうわかったよ。ここはまなぼん王国ね。」

案内1〜3 むごんでうなずく。

A 「べんきょうがないってことは、あそびほうだい？」

案内1〜3 むごんでうなずく。

C 「ゲームも、しほうだい？」

案内1〜3 むごんでうなずく。※ピースをしながら上をむく

ABC 「やった〜！」

案内3 「た・だ・し！言ってはいけないことがあるの。」

案内1 「それは、べんきょう。」

A B C 「べんきょう?」

案内2 「べんきょうのことだけは、はなしてはいけない。」

案内3 「はなしたら・・・やつらがやってくる!」 キョロキョロしながら

案内ゼ 「やつらがやってくる」 キョロキョロしながら

A 「はなすわけないじゃん!なあ?」

C 「うん!ばからしい!」

A B C 「ははは!」

案内3 「それでは、ごゆっくりと」

案内1 「このせかいを おたのしみください。」

♪ 案内人のテーマ

案内人、下手からはけていく。

あんでん

マナバーンとのであいへん（8分）

C 「さ、なにやるなにやる？」「ウキウキしながら

A 「あ！あれ、おもしろそうじゃない？」

係員1 「ぜっきょうの！」「※はじめから小さく声に出している

係員2 「レーシング！」「※はじめから小さく声に出している

係員1 「おどろきの！」

係員2 「レーシング！」

B 「あれ？きみたちもこともだ。」

係員1 「ぜっきょうの！」

A 「そんなこと、どうでもいいじゃん！」

係員2 「レーシング！」

C 「のろう。のろう。」「AとCがかっついのる。

係員1 「ぜっきょうの！」

係員2 「レーシング！」

係員せ「レディーゴー！」

♪しーす音

係員1「ただいまのしょうぶ。Aは15びょう。」「ロボットっぽく

係員2「Cは12びょう。」「二人でクラッカーをならす。

A「ええと、おれは15 Bは12だから。」

C「二人のちがいは・・・15ひく12・・・」

B「15ひく12か」

♪マナバーンのテーマ

マナ1「今のだめ！」

マナ2「それбенきょう！」

マナ3「いっちゃだめ！」

マナ4「それбенきょう！」

マナ5「15ー12は？」

ワンツースリーのリズムでまち

マナゼ「はい！ペナルティー！ペナルティー！ペナルティーったら

ペナルティー！」と言いながら、えんぴつで3人をつつく。

そのまま下手にはけていく。

ABC「いてててて！」

A「なんなんだ、今の。」

B「きっとベンきょうのことを口にしたかう。」

C「これからは、12-5とか4×3とか、口にしないように・・・は！」

♪マナバーンのテーマ

マナ1「今のだめ！」

マナ2「それベンきょう！」

マナ3「いっちゃだめ！」

マナ4「それベンきょう！」

マナ5「4×3は？」

ワンツースリーのリズムでまち

マナゼ「はい！ペナルティー！ペナルティー！ペナルティーったら

ペナルティー！」と言いながら、えんぴつで3人をつつつく。

ABC「いてててて！」

A「おまえたちは、、なんなんだ！」※時間があればもういっかい

マナ1「われわれは」

マナゼ「マナバーン！」

マナ2「人々からベンきょうをうばい。」

マナ3「かんがえる力をとりのぞく。」

A「かんがえる力がなくなったら、、げんやになるのっ。」

マナ4「うくになるぞー！」

マナ5「なやまなくなるぞー！」

B「え・・・いいかも。」

♪「ピンポンパンポーン」

アナウンス「たった今、だい2560ごうのまなぼんロボットがかんせいしました。

つきましては、おひろめパレードをおこないます。」

マナ1「ちょうどいい。」

アナ2「みていくがいい。」

マナ3「おまえたちも」

マナ4「もうすぐなれる」

マナ5「あのすがたを。」

♪ゆかいなロボットダンスのおんがく

ロボットダンスでとっじょうし、ロボットになりきる。

ロボA「うんとごしよ。」

ロボB「とっごいしよ。」

ロボC「うんとごしよ。」

ロボD「とっごいしよ。」

ロボE「うんとごしよ。」

ロボットたちは、コシカルにもつをはっぴつづける。

A 「なにこれ、ほくたちとおなじ子どもたち。」

B 「だけど、みんな、なにかへん。」

C 「ねえ！きみ！」 ロボAに話しかける。

ロボA 「うんとこしょ？」 ふりかえりながら

C 「ねえ！きみ！」 ロボBに話しかける

ロボB 「どっこいしょ？」 ふりかえりながら

C 「ねえ！きみったら！」

ロボC 「うんとこしょ？」 ふりかえりながら

C 「だめだ・・・ なにもかんがえていないよ。」

A 「こわ！いやだよ！」

B 「こんなせかい、もういやだ！」

C 「ねえ！どうしたらいいの？」 ※ロボットDにはなしかける

ロボD「うんとこ・・・」

C「ねえったら!」ロボットEに

ロボE「どっこ・・・ま・・・マナバーンの」。

ABC「マナバーンの?」

ロボE「マナバーンのもんだいに・・・こたえる」。

そのごは、「うんとこしょ」にもどろろっしん

A「こたえたら、どうなるんだろう」

B「すくなくとも、ペナルティーはなくなるかも」

C「よし!こっそりベンきょうして、かとう!」

ABC「おお!」

♪勉強のテーマ

3人、こうそくで、本を読んだり、えんぴつで何かを書く
しぐさ。

あんでん

♪「それから、ぼくたちはうんとべんきょうをして、マナバーンとたたかうことを
けつした。もう、今までのぼくたちとは、ちがうんだ！」

A「よし！じゃあよぶよ？」

BC「うん！」

A「ええっと・・・ 4×3 は・・・なんだっけ？」

♪マナバーンのテーマ

マナ1「今のだめ！」

マナ2「それべんきょう！」

マナ3「いっちゃだめ！」

マナ4「それべんきょう！」

マナ5「 4×3 は？」

ワンツーまでだめて、スリーで

ABC「12！」

マナぜ「はい！ペナルティー！ペナルティー！ペナルティーったら

ペナルティー!」言いながら、えんぴつマナ5をつつく

マナ5 「いてててて！」 ↓たおれる

A 「ええっと5×4は・・・なんだっけ？」

♪ マナーのテーマ

「マナー 今のだめ！」

マナ2 「それбенきょう！」

マ+34
「5×4は」

**ABC
「20」**

マナ12 「はい！ペナルティー！ペナルティー！ペナルティー」

ペナルティー!」と言いながら、えんぴつでマ+34をつつく

マナ34 「ぎゃあ!」 ↓たおれる

A 「10×10は・・・なんだっけ？」

♪ マナーのテーマ

「いまの……だめ！」

マナ2 「それбенきょう！」 いやがりながら

マナ1 「 10×10 は」

A B C 「100！」

マナ2 「はい！ペナルティー！ペナルティー！ペナルティーったら

ペナルティー！」と言いながら、えんぴつでマナ1をつつく

マナ1 「うへえ〜！」 ↓たおれる

A 「ええっと、 8×7 は」

マナ2 「いまの・・・だめ！」

マナ2 「もう・・・やめて」

マナ2 「 8×7 は」

A B C 「56！」

マナ2 「うえええええ！」 ↓たおれる。

マナバーンぜんいん、たおれたまま、あつまる。

マナ1 「ま。。。まいりました。」

マナ2 「にんげんにも、かんがえるやつがいるんだな。」

マナ3 「さあ、このえんぴつつかって 空にあなをあけ」

マナ4 「もとのせかいにもどるがいい。」

マナ5 「にどと、もどってくるなよ。」

A 「もどってくるもんか！」

B 「うんうん！」

C 「さあ、かえるよ！」

ABC、えんぴつをてんにかざしてわをかく。

音と光のえんしゅつで、それっぽく。

あんてん

♪チャイム

もとのせかいへん(2分)

先生「で、あるからして、 $4 \times 4 = 16$ になるわけです。」

先生「こら！ABC！ねてるんじゃない！」

ABC、はっとわれにかえる。もっているえんぴつをみて

ゆめではないことに気づく

先生「ほら！ 4×4 は・・・なんだ!？」

♪ヒーローせんたい

A「16!」かっこよくポーズつきで

先生「 5×4 は」

B「20!」

先生「 9×7 」

C「63!」

先生「 9×9 」

ABC「81」きめポーズ

♪フザー